

小樽・北後志外国人介護 人材受入協議会が発足

小樽市、余市町、仁木町、赤井川村の社会福祉法人と民間企業7者が会員となり「小樽・北後志外国人介護人材受入協議会」が発足した。10年前からフィリピン人材を受け入れてきた、よいち福祉会が中心となり手続きや支援方法等の情報を提供するほか、給与体系等条件一律化など地域全体で人材を受け入れる体制づくりを目指す。この取り組みによって小規模法人にも受け入れの可能性が広がりそうだ。

〈会員に小樽市、余市町、仁木町、赤井川村の社福、企業7法人〉

同協議会設立は、2とデイサービスを運営009年からEPA介する杉村由勝イマジ設立総会には7法人がめとするフィリピン人た。 亀尾理事長は、これ材を受け入れてきたよ までフィリピン人材をいち福祉会が、地域全 体で介護福祉人材安定 受け入れてきた経験を供給を図る必要性を感 踏まえ、「外国人人材 じ、法人単独ではなく が地域で孤立せず、介 連携して外国人人材を 護福祉業界の戦力とな 受け入れる体制づくり るよう地域全体でサポ を呼び掛けてきたのが ートする必要がある」 と強調。同協議会の具

11月27日に開かれた 設立総会では、会長に 人人材受け入れに伴う 呼び掛け人となった亀 尾毅よいち福祉会理事 域内での給与体系等調



し、当面は技能実習生 規模事業者にも受け入 受け入れを想定。複数 れの可能性が広がる。 察ツアーを予定してい 会員がまとまって監理 今後の流れとして、 団体に人材確保を依頼 よいち福祉会にフィリ

地域全体で体制づくりへ

小規模法人にも可能性広げる

長、幹事に小樽市内で 認知症グループホーム を運営する斉藤英秋E ライフ恵愛(ケア)取締 役社長、監事には同市 と余市町で認知症GH

整、就労後の生活相談・ 2000円で、受け入れ 入国する技能実習生を が決まっていなくても にもつながり、これま サポートしていく位置 情報提供や相談に対応 での届かなかつた小 づけを想定。20年2月

- ◆余市町・仁木町
- ◆赤井川村
- ◆アマラ
- ◆同市・余市町
- ◆同市・仁木町
- ◆後志報恩会
- ◆小樽市II
- ◆Eライ
- ◆フ恵愛
- ◆小樽育成会
- ◆泰進建設
- ◆同市・余市町
- ◆イマジユ
- ◆同市・仁木町
- ◆後志報恩会
- ◆余市町・仁木町
- ◆赤井川村
- ◆アマラ